

佐川急便、プライムツリー赤池の管内物流受託

Edited By LogisticsToday On 2017/12/13



佐川急便は13日、愛知県日進市で11月24日に開業した大規模商業施設「PRIMETREE AKAIKE」（プライムツリー赤池）の物流を一元管理する館内物流業務を受託し、同日からサービスを開始したと発表した。

今回、同施設に展開するサービスの特徴として、佐川急便の施設で荷物の事前仕分けを実施し、施設に納品するサービス「スマート納品」を導入した。

スマート納品はBtoBのサプライチェーンの中で、顧客の調達（仕入れ）から入荷（入庫・検品）までのプロセスの業務改善を推進するサービス。深夜・早朝を含む時間帯別納品の提供、商品カテゴリー別・ロケーション別に事前の仕分けなどを佐川急便の中継センター・営業所などの大型施設で行い納品する。

このサービス導入により、テナントへ納品する荷物を佐川急便の施設で集約し、そこでフロア毎に事前仕分けをしてから施設に搬入する。これにより納品時間の短縮が図れ、施設利用者の利便性向上にも寄与する。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/306149>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.